昭和46年12月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話1・〒754—12
印刷 阿知須砂合よしの印刷

広報あじす

№241

町の住民登録人口
（46年11月30現在）前月比
世帯 2,003世帯 ＋7
人口 8,092人 ＋2
（男 3.804人 女4.288人）
国勢調査（昭和45年10月1日）
世帯 2.007世帯
人口 8.035人
（男 3.730人 女 4.305人）

町長選は今月二十六日に

十九日告示・投票所は四カ所

町選挙管理委員会は任期満了に伴なう町長選挙の投票日を十二月二十六日（日）と決めました。これに伴なう告示は十二月十九日、立候補受付は十九、二十の二日間となります。

町長の任期は明年一月二十三日までですが公職選挙法には任期満了前一カ月以内に選挙を行なうよう定めてあり、これにもとずくものです。

選挙の日程は次のとおりです。

▽十一月十四日 選挙人名簿の登録基準日（この日を基準として三カ月以上経過している人。ただし、投票日現在で満二十歳になる人は投票できます）

▽同 十五日 選挙人名簿に登録（有権者として資格のある人を名簿にのせる）

▽同 十六日～十八日 選挙人名簿の縦覧。

▽同 十九日 告示。立候補の受付け。

▽同 二十日 立候補および立候補辞退届け締切り。

▽同 二十六日 投票日。

× × ×

投票はいつものように午前七時から午後六時まです。投票所は漁業協同組合、岩倉保育所、農協野口支所の四カ所です。

本紙十月号でふれておきましたようにいよいよ一月から七十歳以上の老人の医療費が無料になります。このため町ではこの該当者の調査と老人医療費受給資格証の申請受付けを今月十一日まで行なっています。

この医療費はこれまで個人で払っていた分を県と町が負担しようとするもので、山口県独自の福祉対策です。

例えば、医者に払う医療費が一万円かかる場合、これまでは◇国民健康保険加入者は七千円（七割）を保険、残り三千円（三割）を患者が負担。◇社会保険加入者の家族は五千円を保険。残り五千円を患者が負担。

なぜとなっていました。しかし来年一月からはこの患者負担分を県と町がそれぞれ半額ずつ負担するわけで、七十歳以上の老人の負担は一円もいらなくなります。

しかし、それには次のような条件があります。つまり

①本人（七十歳以上の老人）が年収三十五万円以下であること。

②老人が扶養されている場合は扶養する人（世帯主等）の所得が一定限度額以下であること＝老齢年金を受けている程度の人は全員対象。

③県・町が負担する金額（従来の個人負担分）は一応、患者が医院の窓口で支払いをしておき医院からの書類が町に回わってきたら後に本人に払戻す（約三カ月後）となっています。

（医師にかかる場合の注意）

①医療機関が県内の場合＝町長が発行した老人医療受給資格証を保険証に添えて提示する。

②医療機関や健康保険組合が県外にある場合＝保険者の発行する証明書を老人医療費交付申請書に添えて町に請求する。

この適用を受けようとされる方は十二月十一日までに厚生課へお申出ください。代理の方でも結構ですから家族の事情にくわしい人にご足労願います。審査の結果、適用される人には「受給資格証」を交付します。なお各種の公的年金や遺族等への公務扶助料を受けておられる人は申出の際にこの証書をご持参ください。

本町の七十歳以上の老人は五百七十人で、これが適用されるのは約四百人とみられています。

明るく正しい選挙ポスター山口県入選作 井関小4年 藤本達也

老人検診を受けるお年寄り

70歳以上の医療費が無料に

早く調査・申請書の提出を

人権は守り、守られるもの

四日から「人権週間」

十二月四日から一週間、第二十三回人権週間が行なわれます。人はこの世に生まれてきた以上誰でも平等に人間として尊重される権利があります。つまり、日本国憲法第十一条には『国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる』とあります。

そして、第十三条には『すべて国民は個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で最大の尊重を必要とする』とも明記しています。

身近かな人権侵害としては▽家主が借家人を追い出すためのいやがらせ▽老人へのひどいうわさ▽騒音などの公害▽偏見にもとづく理由なき差別など、いろいろあります。

こうした人権侵害を守るために法務省では各地区に人権擁護委員をおき、一般の人の相談に応じるようにしています。本町でも江本悦蔵さん（東区）がその任に当っておられます。また、町や町社会福祉協議会主催で二カ月おきに心配ごと相談所を開設して、こうした人権問題等の相談にも応じています。

内容につきましては一切、秘密が守られますので気軽にご利用ください。

ねずみ駆除のシーズンです

山口県一斉のねずみ駆除運動が十二月から来年一月末日まで展開されます。

ねずみは食中毒、赤痢などを媒介するだけでなく、農作物、家具、建物にも被害をあたえます。駆除の方法には①残飯などを整理して飼を与えない兵糧攻め②ねずみの穴をふさぐなどの交通妨害③巣を見つけて取り除く住居破壊の環境的駆除法④薬剤を使用する薬剤駆除法、それに、機械によるものや生物による駆除などあります。

特にねずみは一日に自分の体重の約三分の一の量の食べ物をとるといわれ、三～四日間も食べないでいると死ぬとされています。それだけに、冬分は食べ物が少なく、ねずみ退治をするに絶好の時期です。地域ぐるみで効果あるねずみ退治につとめましょう。

郵便物は早目に

年末年始は郵便物がふえ、配達も遅れがちになります。したがって到着日を限る郵便物は早目に出すようにしましょう。年末年始の郵便物特別扱いは12月15日から28日までです。

私のひとこと

「ア・ス・ハ」の実行を

ご存知の方も多いかと思いますが、最近、聞いたことばの中で私が感銘したこと、そして早速続けていきたいと思っていることに『ア・ス・ハ運動』というのがあります。

「ア」は・有難う。「ス」は・すみません。「ハ」は・はい・ということです。

・有難う・は感謝の気持ち。・すみません・は反省の心から。・ハイ・は素直な気持ちから発せられることばだと思います。

人がみなそうだとは思いませんが、最近、こうしたことばが聞かれないようになった感じです。こうしたことが、素直に、そしてはっきり出せるようになれば『広報』お知らせ版の中にあった町長さんのおことばのように・笑顔のあふれる町・実現へ・また一歩進むのではないかと思います。

この欄を利用させていただいてありがとうございます。

（細田北・石用宗美）

人も車も気をつけて

歳末特別警戒月間

十二月いっぱい・歳末特別警戒取締り月間です。年末になると心なしか行き交う人の歩も早く自動車の行き交もあわただしさを増します。このため交通事故もふえる傾向にあります。飲みごとも多く、飲酒運転をする人も多いです。酒運転はやめましょう。また、買物で商店が混雑し、スリの横行する時期でもあります。現金の持ち歩きは十分気をつけましょう。

ことばだと思います。

お知らせ

ゴミ溜には練炭の灰を捨てないよう

冬には練炭を使う家が多くなりますが、燃えたあとの灰の始末はきちんとしましょう。

先日も練炭の灰をゴミ溜に捨てた人があり、残りの火があったためゴミ溜の中の物が燃えるという例もありました。

町が設置しているゴミ溜は焼却炉で処理できるものだけを入れてもらうようにしています。火災予防のためにも、練炭の灰はこの中に入れられないよう、また次の点にご協力をお願いします。

▽燃えるゴミは必ず紙箱や袋に入れましょう。

▽燃えないもの（カンやビンなど）はまとめて毎週日曜日にパックの外に置いておきましょう。

▽商店、その他、営業に使ったもの、あるいは残りものは自分で岡山焼却場へ運搬しましょう。

▽コンクリートやレンガの破片などは捨てる場所を町で指示しますので、事前に厚生課へご連絡願います。電話でも結構です。

▽年末には沢山のごみが出ることが予想されますので十二月二十九日ごろまでに出しておいてください。あき地や川には絶対に捨てないようにお願いします。

深みにはまらぬよう

井関川下流を堀り下げ

町では消防用水を貯るため、井関川の下流を掘り下げました。このため、国道から優応橋付近まで三カ所には常時十キロ以上の水がありますので、この一帯には立ち入らないようにご注意願います。

交通指導に出かけます

希望団体はご利用を

道路横断中の交通事故それに自動車相互による事故はあとを絶ちません。このため、町では道路の正しい横断の仕方、自転車の正しい乗り方等の講習会をみなさんの希望により出向いて開きます。町内会や各種団体で受講の希望がありましたら町役場交通防災対策室まで日時・場所・人員を添えてご連絡ください。

交通安全

歳末は消防団が夜警

町消防団は歳末警戒のため十二月二十八日から三十日まで町内を夜警します。

恒例の出初式は一月五日です。九時召集、市中パレード、観閲、分団別放水競技など行ないます。

年末調整の月です

十二月はサラリーマンの確定申告ともいえる年末調整の月です。

正しい控除を受けるために給与所得者は「扶養控除等異動申告書」や「四六年度分給与所得者の保険料控除申告書」を勤め先に提出しましょう。期限は今年最後の給与支払いの前日までです。

また、ことしから「住宅貯蓄」も控除されることになりました。

対象は約五十カ所

ことしも工業統計調査

通産省では毎年十二月三十一日現在で工業統計調査を行なっていますが、ことしも同様に行ないます。

この調査は統計法によって国が指定しているもので、わが国の製造業をもれなく調べ、その実態をつかみ、今後の行政に役立てようとするのがねらいです。

本町の対象は約五十事業所です。特に今回は中小企業の近代化や経営合理化を進める基礎資料をつくるために「工業実態基本調査」もあり、該当するところには統計担当調査員がお伺いしますので、正しい数字の記入をお願いします。

なお、こうした統計調査の内容は統計以外には使ったり、他人に話らしたりすると罰せられることになっていますので、秘密が漏れるようなこともありませんと、ご理解とご協力をお願いします。

善意はここに

◆阿知須はってん・くらぶ（古谷英正会長）町内商工業者の有志一九人で組織）は歳末助け合いの一つとして二万円を町社会福祉協議会。

◆国重善次郎さん（浜）は阿知須小・中学校の特殊学級の施設充実費として八千二一円を町に寄付。

◆生田誠治さん（谷部古琴堂）は二千円。辻田洋子さん（三重県松阪市船江町四六八の五）は千円をそれぞれ広報紙資料として町へ。

◆重永斌さん（宇部市西岐波区吉田）は横断歩道橋四十本を小郡警察署阿知須派出所へ寄贈。

◆田野連次さん（恵比須）は三月月男さんの香典返しで三万円。

◆中村義さん（細田南）は岩倉で運転免許証を拾い警察署に届けたところ落し主が判り、謝礼として、五百円もらったのを町社会福祉協議会に寄付。

出初式は五日

歳末には消防団が夜警

町消防団は歳末警戒のため十二月二十八日から三十日まで町内を夜警します。

恒例の出初式は一月五日です。九時召集、市中パレード、観閲、分団別放水競技など行ないます。

搬入は来年二月九日から十一日まで。山口県立博物館（山口市）出品料は一点につき百円、一点増すごとに三百円を加える。作品の規格などは県や町教育委員会か役場企画係へ。

ご用納め二十八日

急用の場合は宿日直へ

年末年始に当って役場は十二月二十八日年前中で今年の事務を終り一月三日まで休まさせていただきます。ご用始めは一月四日です。

しかし急用の場合、宿日直員がおりますのでお申出ください。

電話は一番、有線二四二一

県美展の作品募る

県教委は来年二月二十七日から山口市で開催する県美術展の作品を次のとおり募集しています。

部門は七つに分れ、一部（日本画）二部（洋画）三部（彫刻）四部（工芸）五部（書道）六部（写真）七部（デザイン）

12月の行事予定

7日 町議会（前9時）
9日 幼児学級（前10時～正午）
12日 青年文化教室・料理（前9時・阿中）
14日 乳児検診（後1時～3時）
16日 父親学級（後7時）
19日 町長選告示
24日 終業式（3校）
26日 町長選投票日
27日 三種混合予防接種（後1時半～2時半）

〔会場の記入のないものは、いずれも町役場〕

今月の納税

国民健康保険税（9期分）
固定資産・都市計画税（3期分）

いま 燃えようとしている火がある （火災予防標語）

町史に残る開港指定

ことしの歩み有放電話の自動化も

今年もあとわずかでまた新しいのつどいを中学校で。

年を迎えようとしています。国際的にも国内的にも、また話題の多い年でしたが、町内でもまたいろいろなできごとがありました。そこで本町の四十六年の足跡を記録してみましょう。

まず今年のベスト5としては町の歴史に特記されるものとして

❶山口港の開港および植物防疫特定港の指定。

❷有線放送電話の自動化。

❸簡易水道目の山配水池の新設と宇部市からの上水購入。

❹地籍調査に着手。

❺阿知須中学校が保健体育優良校として全国表彰受賞。

があげられます。

月ごとには次のとおりです。

一月　百四十四人の成人式。

一月　町内囲碁大会で藤岡満さん（浜）が優勝。

十九日　県東生保護婦人会の研修会が役場で。

三月　町議会で四十六年度一般会計予算一億三千三百一千万円を可決。当初予算としては初の二億円台。

十四日　町内駅伝で砂飛チームが二年連勝。

四月

一日　特別出生手当支給開始。役場の機構一部改正し、交通防災対策室と、産業課に地籍係を新設。

十一日　県議会議員選挙投票日。

十八日　第十五回町民運動会で鳴生原チームが通算二回目の優勝。

五月

十二日　わかやま公園開園式。町の戦没者慰霊祭（二六二柱）

六月

一日　日の山配水池から給水開始

九日　恒例の十七夜祭

二十七日　参議院議員選挙投票日

七月

一日　山口港が開港に指定され正式に国際貿易港としてスタート。

十七日　明るい社会をめざす町民特定港の指定を記念する視賀行事が行なわれる。

十月

十日　町内球技・婦人バレーボール大会で東条が総合優勝。

十八日　本町消防団が県消防競技可撤の部で二位。

十一月

七日　宇部ゴルフ場十周年記念祝賀会。

十九日　阿知須中学校で県下の体育研究会。

二十三日　町社会教育振興大会が阿知須小学校で。

二十五日　阿知須中学校が財団法人日本保健体育研究連合会から優良校として表彰される。

二十八日　体力づくり親子ハイキング・スケッチ大会で霜降山へ。

三十日　阿知須中学校文化祭。

十二月

十一日　農協有線放送の自動化、試験通話開始

二十六日　町長選挙（予定）

優良団体や個人を表彰

＝町社会教育振興大会＝

阿中育友会・同志会・大村勝さん

阿知須町社会教育振興大会と町文化祭が十一月二十三日阿知須小学校で開かれました。

これまで郡内一カ所で毎年開いていたのを各町で行ない。地域社会における入づくり、環境づくりをめざそうというのがねらいです

この会では社会教育功労団体として阿知須中学校育友会が吉敷郡教育研究会長表彰、阿知須町青年同志会と阿知須小学校PTA会長大村勝氏が阿知須町教育長表彰を受けました。

阿中育友会は学校整備や研修に功労があった。青年同志会は清掃奉仕や健民運動の推進。大村会長はPTA会長として永年勤めた功績に対する表彰です。

大会のあとは青年団主催の劇や舞踊など発表されました。（写真は文化祭の舞踊「安来節」＝同志会）

〝聞いてよかった〟

妊婦学級十七人が修了

町では健康な赤ちゃんを生んでもらおうと若い嫁さんを対象に年二回、妊婦学級を開いています。十一月の講座は四日間の程度をおえて十一月二十六日終りました。

この講座は三回以上出席された人十七人（うち十六人が任振中）に修了証を贈りました。

修了者の話によると、経産婦の場合「早くこうした講義を聞いて赤ん坊を陽につける実習や家族計画などとても勉強になった」。また、妊娠していない人も「事前に聞いておいてよかった」などなかなか好評でした。そして「身心ともに健康な子を生むには妊娠してから気をつけるのではもう遅すぎるということが判ったなど、一様に感想をもらしていました。

修了者は次のとおりです。

金田幸子（細田南）長田幸子（小古郷）村田和子（中村）辻野博子（浜表）藤野正子（飛石）宮重秀子（浜）村田文子（築地）中村美津子（恵比須）下野春枝（飛石）久都内和子（秋川）長谷川律子（井関）藏谷博子（細田南）西村ツネ子（砂郷一）田中常子（引野）村田千代子（浜表）村田紀美江（向井関）松永瑞枝（河内）

国民健康保険……

正しい利用を考える……

① 必ず何らかの健保に加入を

本町が国民健康保険事業をはじめたのは昭和三十四年十一月からのこと。政府や事業所などの健康保険に入っていない人が、万一病気になったときには安い料金で治療ができるようにというのがねらいです。それは加入者同士の相互扶助の精神になりたっているわけです。

しかしこの制度ができてすでに十二年経っているものの、まだまだ、ご理解いただけない点もあるようですので、一回を追って記述していきたいと思います。

目的　平素から保険料を出し合い、病気やケガをしたとき、その費用の一部（現在は保険料から七割支払い、加入者は三割出すはずよい）を負担することにより、みんなが健康で明るい生活を送ろうというわけです。

どんな人が加入するか

会社や役所などに勤めている人とその家族には職場の健康保険や組合保険がありますが、そうした保険のない人が、国民健康保険に加入することになります。つまり生活保護を受けている人以外は必ず何らかの健康保険に加入しておかなければなりません。

しかも、世帯単位で加入することになり、世帯主は加入や脱退の届けをしたり、保険税や医療費を支払う責任があります。

加入の日　①職場の健康保険をやめた日②生まれた日（国）③他の市町村から転入した日（国）にもすぐしらせ完備されていると

の評を受けました。

○—NHKラジオ第二放送は十一月二十九日の小学校三年向け社会科放送で阿知須小学校の校舎建築を中心に「みんなのくらし」というテーマで県内放送しました。

学校ができるためには役場はどんな仕事をするかについて工藤靖夫助役の説明や、同校三年生の児童たちの質問をとり入れて、みんなで考えてみようという番組でした。

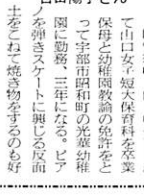
○—阿知須中学校は十一月三十日同体育館で文化祭を開きました合唱、器楽演奏、英語暗誦などのほか、劇「初雪まいり」「たるま」「枯れ野」など熱演しました。

学園だより

〝NHK青年の主張〟コンクール県代表

「これまでの大会には後学生とが特殊な職業についている人とが多かったでショ。だから一般の勤め人でも参加できるということを試してみたかったのです」。そうして誰にも内緒で参加した〝NHK青年の主張コンクール山口県予選〟で県代表に選ばれ中国地区大会に進んだ家の人もトロフィーを持ち帰ったとき初めて知ったという。

主張の内容は「ひとの通勤地や公園を歩くのも、便所などの天人の基準に合わせたものが多い。交通信号機にしても、もっと子どもに合わせたものがほしい」というのが主旨。そこは幼稚園教諭という職業を通しての目が


古田陽子さん

鋭い。阿知須中、山口中央高を経て山口女子短大保育科を卒業。保母と幼稚園教諭の免許を受けて宇部市昭和町の光嶽幼稚園に勤務、三年になる。ピアノを弾きスケートに興じる反面土をこねて焼き物をするのの好きだという。父降助さん（ケーポン店会務長）は先月、優良運転者として小郡交通安全協会表彰を受けたばかり。東区、二十四歳。

※主張の全文は次号掲載予定

教

第31回阿知須短歌会詠草

岩倉上　上重　朝子

鍬一つに命をかけて我は老い肩もとります足も痛みます

岩倉上　中本　幸子

老い細る身をかこちつつ独り言ふやき母は我を待ち居る

細田北　潮崎　一雄

壕壁に未だ残れり弾は自決のときのきず跡と言う

砂郷一　田村　艶子

物思い伏目がちに道行けば人に会もれつつマスク買い居つ

挨拶も振向きする　砂郷三　藤永ミツノ

真かがやく海を背にして蛸網を浜に積つ老いたる漁夫は

北　祝　部坂　秩子

太葉荘家族会にて行きし昔れ宴会しつつボートレース見ゆ

寺河内　兼重　きぬ

秋空に撓接工は青白き火花散らして屋根に働く

浜　石田サダ子

我のまく刈田の藁を吹き上ぐる鋭き風の時おきて過ぐ

西　条　原田　陽子

ユッカの花白く灯るとさしながらたぶれの街夫にそい行く

北　祝　原田　英子

魚箱を整理して老女立ち去りし雨の路上に水片残りいる

北　祝　部坂　秩子

搾乳の順を待ち居るホルスタイン光に長く短く鳴きつ

北　祝　大野キヌエ

絶人者のふところに手をぬめくり居し老父はまた藁をひき始む

旦　北　荒武喜久子

たばこは町内で

出生（おすこやかに）

父の氏名　続柄　子の名　月日　部落

藤村　重晴　敬子（浜西）　8・30　千葉県松戸市

篠田　冨男　一枝（細田）　11・26　宇部市上町

靖子（須子）　山口市大内御堀

吉川智治　一男　博美　10・30　砂三

浜村捷雄　長男　淳　11・15　浜

平岩　守　一男　奉文　11・26　西条

松下　鉦二（江口）　細北

和歌山市

啓子　細北

嶋田　和行　和恵（向村）　山口市秋穂二島

南祝

前山　桂子（太田）　広島市

佐沢　忠詔

婚姻（おしあわせに）

村田　隆一　小西　恵美子（熊）

小松　浩　美子（中野）

古谷　栄　愛子（山田）

浜表　小南

中本　博秋　俊子（渡辺）

山口市宮野上

岩前

死亡（おくやみ申しげます）

氏名	死亡年月日	年令	部落
佐藤　武夫	朝代（流野）	井関	山口市小郡
中原　正義	山口市秋穂二島	杉山	山口市湯田温泉
倫子（小中）	築地	山口市宮野上	岸本
茂義	山口市湯田温泉	岸本	好明
松田　道子（兼定）	西条	隆	細南
水本　美代子（山田）	小野田市小野田	千葉県松戸市	篠田
藤村　良雄	飛石	末広　一夫	飛石
山口市秋穂二島	杉山	郁代（小野）	山口市佐山
初子（吉長）	大分県日田市	細重　進	細南
東	藤沢　登	山口市宋野町	鳴光
ムツミ（八山）	北祝	中村　研治	悦子（福本）
宇部市小串	井関	細南	東
岩西前	石丸　トシ	11・13	71
細南	好助	11・25	82
砂一	野田サダヨ	11・26	58

昭和46年上半期 阿知須町財政状況の公表

地方自治法および町条例に基ずいて公表します。

阿知須町長　中尾岩雄

1　歳入歳出予算の執行状況

（昭和46年4月1日～昭和46年9月30日）

＜一般会計＞

歳入予算額	302.120.000円	歳出予算額	302.120.000円
収入　済額	187.451.686	支出　済額	112.818.843
収　入　率	62.05%	支　出　率	37.33%

＜国保会計＞

歳入予算額	45.966.000	歳出予算額	45.966.000
収入　済額	23,305,517	支出　済額	13.152,380
収　入　率	50.70	支　出　率	28.61

＜簡水会計＞

歳入予算額	10.508.000	歳出予算額	10.508.000
収入　済額	4.417,069	支出　済額	4.315,520
収　入　率	42.04	支　出　率	41.07

＜交通共済会計＞

歳入予算額	2.041.000	歳出予算額	2.041.000
収入　済額	665.321	支出　済額	257.150
収　入　率	32.60	支　出　率	12.60

2　町債及び一時借入金の現在高　（46・9・30）

(1)	町　債	168.314.130円
(2)	一時借入金	7.000.000円

3　町有財産の概況　（46・9・30）

(1)	土　地	775.541.34㎡
(2)	建　物	14.234.15㎡
(3)	町一般基本金	3,353.064円
(4)	電話債券	100.000円
(5)	出資金	3.423.200円